

本郷中学校区

<p>交流事業として、実施できたこと</p>	<p>小中一貫教育体験授業(出前事業) ・みずほ台小 令和3年1月27日(水)美術 ・水谷小 令和3年3月8日(月)英語</p>
<p>乗り入れ授業(英語)</p>	<p>【成果と課題】 ○小中一貫教育支援員が、授業支援(会話デモンストレーション、発音練習、活動のアイデアの提供等)を通して、苦手意識のある児童への個別支援を丁寧に行うことができた。 ・小3、4から学力差でてきているので、スローラーナーへの支援がますます大切である。中学校の教科書が全面改定となり、中1で1学期間、小学校外国語を復習しながら中学校英語へつなげていき、生徒の定着度を見ながら、授業展開をしていかなければならない。</p>
<p>カリキュラム編成に取り組んでいる教科・領域等</p>	<p>①学力・体力の向上策の共有と実践 ②小中一貫した英語指導の研究と実践 ③「家庭学習の手引き」を活用した家庭学習の指導法の研究と実践 【成果と課題】 ・成果と課題に関して感染症拡大防止のため話し合うことが難しかった。</p>
<p>令和2年度の取組について</p>	<p>【成果と課題】 ○例年通り各小学校で体験授業を実施し、中学校の授業展開をそのまま行い、授業の雰囲気を感じてもらう場面を取ることができた。これにより、少しでも中学校での学習に対する不安を軽減することができた。 ・感染症拡大防止のため、会議や生徒児童が各校へ出向くことができず、9年間を見通したつながりある活動に着手できずにいた。次年度は、できる範囲での小中一貫した取組を実践し、児童生徒たちの学びの流れを止めずにみずほ台小・水谷小・本郷中学校で「9年間を見通した学びと育ちの連続」を推進していきたい。</p>
<p>令和3年度に向けて</p>	<p>* 教科に絞るのではなく、全職員で研究したい * 道徳、特別活動で考えている * 道徳DVD、オンラインでの教職員研修(授業、協議)活用したい * PCの活用…ドリルの使い方</p>